

令和 3 年 4 月 27 日

広島大学法学部×NHK「公共メディア論」を開講

広島大学法学部専門教育科目「公共メディア論」を開講します。

これは、公共メディアやジャーナリズムのあり方、放送局の仕事について理解を深めるための授業であり、15回の講義全てに、NHKで実際に働いている職員が登壇します。放送した番組の視聴や、講義への質疑応答を交えながら進行することで、放送局の仕事や公共放送が担う社会的役割について分かりやすく伝えます。

- 第 1 回 開講にあたって
- 第 2 回 放送と記者の仕事
- 第 3 回 放送番組の制作と仕事 1
- 第 4 回 放送番組の制作と仕事 2
- 第 5 回 安全保障をめぐる報道
- 第 6 回 安全保障と世論
- 第 7 回 核・平和への取り組み
- 第 8 回 広島のスポート報道
- 第 9 回 コロナ禍の報道について 1
- 第 10 回 コロナ禍の報道について 2
- 第 11 回 広大出身者とNHK
- 第 12 回 職業としての公共放送
- 第 13 回 これからの“放送”とは
- 第 14 回 社会的コミュニケーションと放送
- 第 15 回 まとめ

【お問い合わせ先】

東広島地区運営支援部人文社会科学系支援室 柿之本
TEL:082-424-7205 FAX:082-424-7212

広島大学 × NHK

放送局の仕事や、メディア・ジャーナリズムのあり方について分かりやすく伝える「公共メディア論」を開講します。全7回の講義に、NHKで働く職員が登壇します。

講義について

開設期

第1ターム(4・5月)

講義名

「公共メディア論」

講義内容(講師:記者・ディレクターなどNHK職員)

第1回(4/12) 開講にあたって

(広島局) 安達放送部長・昇記者

第2回(4/19) 放送番組の制作と仕事

(広島局) 景山ディレクター 佐藤ディレクター

第3回(4/26) 安全保障をめぐる報道

(山口局) 津屋放送部長

第4回(5/10) 核・平和への取り組み
広島のスポート報道

(広島局) 出山エグゼクティブアナウンサー

(広島局) 浅田チーフプロデューサー

第5回(5/17) コロナ禍の報道について

(広島局) 堀家副部長・石川記者

第6回(5/24) 広大出身者とNHK

(広島局) 比留木アナウンス専任部長
広島大出身若手職員

第7回(5/31) 「これからの“放送”“NHK”はどこに向かうのか」

(放送文化研究所) 村上研究主幹